

都の風

MIYAKO NO KAZE

1
月号

2010年 No.20

- 発行／都会メディカルケアシステム 渡辺 康介
- 編集／地域広報委員会 京都市北区大宮南田尻町59番地
- ホームページ／<http://www.miyakokai.or.jp/>
- お問い合わせ／info@miyakokai.or.jp

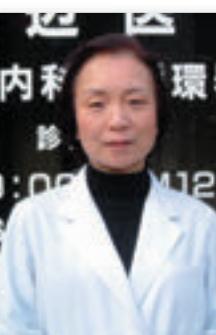
理念

- 患者様・ご利用者様の立場にたったキュア(医療)・ケア(介護)を提供いたします
- 医療・介護・福祉を通して地域、社会に貢献いたします
- 職員の質の向上をはかります



吉田 千代子様 97歳

生年月日／大正元年12月19日 北区在住

医療法人 社団 都会
理事長 渡辺 都美

新年明けましておめでとうございます。

一昨年、西賀茂診療所を向かいの場所に新築移転し、1年4ヶ月が過ぎて、すっかり地域に溶け込んだ様に思います。停留所でバスを待つ人、道行く人、自転車、バイク、車で通り過ぎる人、その人々に少しでも温かい空間を提供したいと日々思っています。

当然のことではありますが、患者さん、ご利用者さん、ご家族そしてスタッフ等、縁のある人々にとつて安楽な療養や生活が出来るよう、本年もサポートを続けて行きたいと思っています。

昨年、世の中は円高、デフレ、不況等明るい話題がありませんでしたが、今年は寅年です。何らかの契機があれば、必ず跳躍できる明るい年になることを期待しております。

No.20

明けましておめでとうございます。
今年のお正月も、きっと休むことなく患者さんのお宅に伺っていると予感しながら、この原稿にむかい、今年一年を振りかえっている今は12月の初めです。

私は現在、在宅で過ごされる一一〇名前後の患者さんの主治医として日々お宅に伺っています。また、外来の患者さんや当法人の介護サービスをご利用頂いている方を含めると、一〇〇〇名以上の地域の方をお預かりしていることになります。そして、当法人では現在約二〇〇名の医療・介護・事務など多職種のスタッフが所属し連携をとり、患者さんとご家族の在宅での生活を支え、寄添わせて頂いているのが現状です。これだけのスタッフとの連携体制がなければ、本当の意味での生活は支えられないと、チームで関わることの必要性とあたたかさを日々実感しています。

もうひとつ、チームで関わることのあたたかさを実感することができます。私は、昨年癌末期の方をはじめとし、約13名の方をお宅で看取らせて頂きました。生きて来られた道のりも、余命に対する受け止め方も異なります。そんな一人一人の生き方や思いを大切にしながら、共に悩み・語り合い・時には沈黙を共にし・泣き笑いしながら、残された大切な時間を一緒に過ごしました。そうして旅立ちの時を迎えたばかりでした。どの患者さんもご家族も、その方らしく穏やかに生きて来られたように、その時を迎えられました。

渡辺西賀茂診療所
所長 渡辺 康介

つるさんかめさんご利用者様製作

私は最期の時間を終え、別れのさみしさを感じながらも、医師として病院勤務では感じることのなかった感慨を覚えます。医師である前にひとりの人として、その方らしく旅立つて行かれた時の温かさに浸りました。そんな時思います。私が在宅医療や介護を通して、患者さんやご家族に寄添えるのも、このスタッフ達のおかげだなど。そして、何より私自身が御家族を含めたこのチームに支えられていることを実感する瞬間です。

今年も、この多職種でのチームでの連携を大切に、患者さんやご家族を支え、地域の皆様に寄添うことはもちろん、私がこのチームに支えられているように、大切なスタッフひとりひとりもこのチームで支え守っていきたいと思っています。

どうか、地域の皆様にもこのチームの一員として、当法人の在宅への思いを、そして当法人のスタッフを支えて頂ければ幸いです。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。

仕事ができる人生に喜び

渡辺西賀茂診療所

看護師 吉田 真美

「看護師が病気にならなくていい。」

と思つていた、ナース1年目のころ。あれからもう25年になる。その間に、何度も私の体を病気が襲つた。25年で手術10回。今年は大きな手術を3回も受けた。2回目は緊急手術で、命の保証もなかつたほどだ。でも、私は今も訪問看護師を続けている。人工膀胱でストマとなつた今でも、仕事を続けている。

何がそこまでさせるのか。それは訪問看護を利用される方や家族の方の笑顔と「ありがとう」という言葉。そこに訪問介護の醍醐味があると、私は思つてゐる。もちろんそれだけではない。私を支え続いが致します。

俳句

妻乗せた
車の方に涙する
卒寿の夫

今頃は

入浴中かなど
顔浮かび



人形のおかげ？昨年11月に94歳の誕生日をむかえられました。

ご利用者さんのご家族様よりご投稿を戴きました。家族様のお心がひしひしと伝わってきて、私達スタッフの気持ちも引き締まる思いが致します。

デイサービスセンター
つるさんかめさん
スタッフ一同

高齢者の風邪

合併症・二次感染を起こしやすい。

風邪の流行する季節、高齢者の方は全体的に抵抗力が弱つていて、風邪をひきやすいのですが、若い人よりも個人差があり、様々な問題があります。

●はつきりとした症状がでにくく…

●はつきりとした全身症状が多い



医学書に載っているような典型的な症状が出にくい
例えは…熱が出ない

●重症化しやすい。



●呼吸器の病気(ぜんそく等)

●糖尿病

●心臓病



普段と違う様子が見られた場合は、早めの対応を。

●つまり発見が遅れがちになるのです。

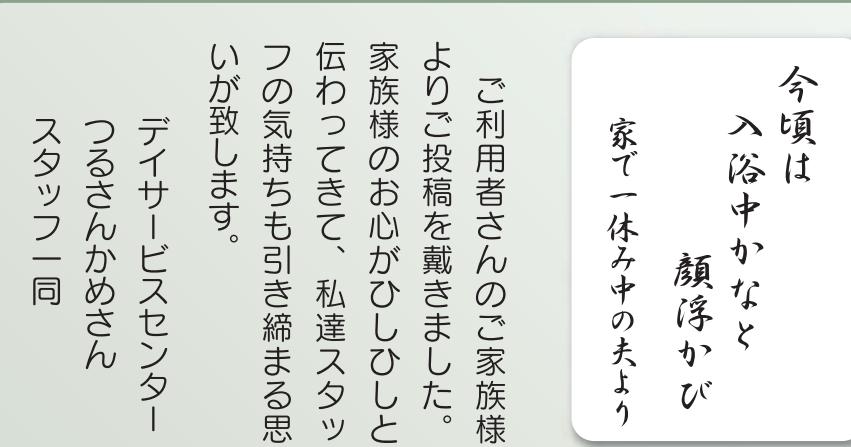
私は、まだ神様に生かされていて「看護師を続けなさい」ということなのだと想つてい

る。喜んでくれる人がいる以上、私は頑張つて働き続けたい。「自分に厳しく、他人に優しく」。そんな人間であります。

何がそこまでさせるのか。それは訪問看護を利用される方や家族の方の笑顔と「ありがとう」という言葉。そこに訪問介護の醍醐味があると、私は思つてゐる。もちろんそれだけではない。私を支え続い

けてくれる家族、こんな体の私を雇ってくれる職場、職場復帰した時にやさしく迎えてくれる同僚、どんな状況の時にも心配して寄り添つてくれる友人たち…。

なんて幸せな人生だろう。すべての人に、そして、仕事ができる喜びに感謝、感謝。



みその橋801フェスティバル

昨年の10月18日・日曜日、絶好の祭り日和り、みその橋801フェスティバルが開催され、多くの人で賑わいました。



都会スタッフも参加。

綿菓子・ス

出店のお手伝いをさせて頂きました。



ショートステイにしがも、グループホームほっこり庵の皆さんも参加されました。